

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業者数

卒業者数は 72,932 人（男子 37,305 人、女子 35,627 人）で、前年に比べ 521 人（0.7%）増加し、2 年連続の増加となりました。

進路別にみると、高等学校等進学者 71,397 人（構成比 97.9%）、就職者 460 人（同 0.6%）、専修学校（高等課程）進学者 86 人（同 0.1%）、公共職業能力開発施設等入学者 51 人（同 0.1%）、専修学校（一般課程）等入学者 33 人（同 0.0%）、前記以外の者等 905 人（同 1.2%）となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 22 人（卒業者の 0.0%）を含む就職者総数は 482 人となっています。（表 2-1）

表 2-1 進路別卒業者数（中学校）

区 分		平成 25 年 3 月			平成 24 年 3 月		
		卒業者数	構成比	対前年増減率	卒業者数	構成比	対前年増減率
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G)		72,932	100.0	0.7	72,411	100.0	2.4
A 高等学校等進学者		71,397	97.9	0.9	70,778	97.7	2.7
高等学校	本科	70,495	96.7	0.9	69,873	96.5	2.7
	全日制	65,333	89.6	0.6	64,952	89.7	2.4
	定時制	1,674	2.3	7.4	1,559	2.2	△ 2.1
	通信制	3,488	4.8	3.7	3,362	4.6	10.7
別科		-	-	-	-	-	-
中等教育 学校 後期課程	本科	10	0.0	皆増	-	-	-
	全日制	10	0.0	皆増	-	-	-
	定時制	-	-	-	-	-	-
	通信制	-	-	-	-	-	-
別科		-	-	-	-	-	-
高等専門学校		214	0.3	△ 12.3	244	0.3	4.7
特別支援 学校	高等部本科	678	0.9	2.6	661	0.9	7.3
	高等部別科	-	-	-	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者		86	0.1	△ 17.3	104	0.1	△ 16.8
C 専修学校（一般課程）等入学者		33	0.0	△ 55.4	74	0.1	5.7
専修学校（一般課程）		9	0.0	△ 57.1	21	0.0	0.0
各種学校		24	0.0	△ 54.7	53	0.1	8.2
D 公共職業能力開発施設等入学者		51	0.1	45.7	35	0.0	△ 20.5
E 就職者		460	0.6	△ 3.2	475	0.7	1.9
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者		905	1.2	△ 4.2	945	1.3	△ 12.4
再	Aのうち通信制課程を除く進学者	67,909	93.1	0.7	67,416	93.1	2.4
	Aのうち就職している者	21	0.0	10.5	19	0.0	△ 34.5
	Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
	Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
掲	Dのうち就職している者	1	0.0	皆増	-	-	皆減
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)		482	0.7	△ 2.4	494	0.7	△ 0.6
高等学校等入学志願者		68,617			68,140		
高等学校等進学率		97.9			97.7		
男		97.5			97.4		
女		98.3			98.1		
通信制課程を除く 高等学校等進学率		93.1			93.1		
男		92.1			92.2		
女		94.2			94.1		
就職率		0.7			0.7		
男		1.1			1.1		
女		0.2			0.3		

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

(2) 進路状況

ア 高等学校等進学者数

高等学校等進学者数は 71,397 人（男子 36,391 人、女子 35,006 人）で、前年に比べ 619 人（0.9%）増加しています。

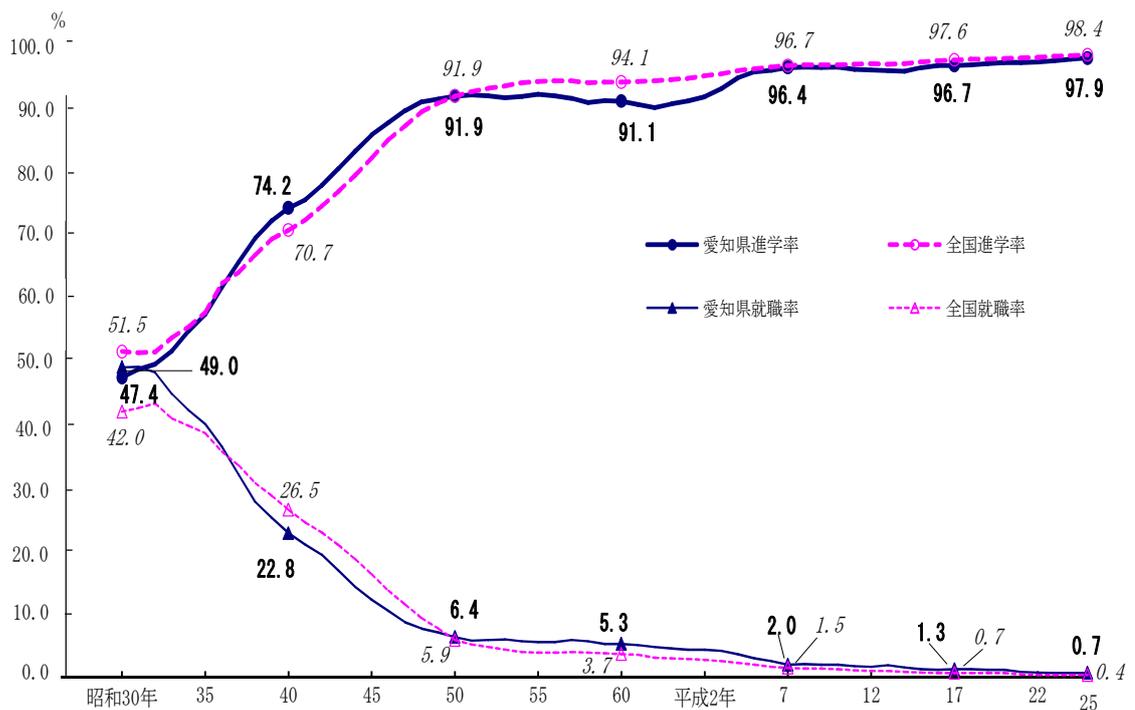
進学先をみると、高等学校全日制 65,333 人（高等学校等進学者数の 91.5%）、同通信制 3,488 人（同 4.9%）、同定時制 1,674 人（同 2.3%）、特別支援学校高等部本科 678 人（同 0.9%）、高等専門学校 214 人（同 0.3%）、中等教育学校後期課程本科 10 人（同 0.0%）の順となっています。

高等学校等進学率は 97.9% で、前年に比べ 0.2 ポイント上昇し、過去最高となりました。男女別にみると、男子 97.5%、女子 98.3% で、前年に比べ男子は 0.1 ポイント、女子は 0.2 ポイントそれぞれ上昇しています。

なお、全国平均は 98.4%（男子 98.1%、女子 98.7%）となっています。

（表 2-1, 図 2-1）

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移（中学校）



イ 専修学校（高等課程）進学者数

専修学校（高等課程）進学者数は 86 人（男子 23 人、女子 63 人）で、前年に比べ 18 人（△17.3%）減少しており、卒業者数の 0.1% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 33 人（男子 17 人、女子 16 人）で、前年に比べ 41 人（△55.4%）減少しており、卒業者数の 0.0% を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）9人、各種学校24人で、前年に比べ専修学校（一般課程）は12人（△57.1%）、各種学校は29人（△54.7%）減少しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程）0.0%、各種学校0.0%となっています。（表2-1,表2-2）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は51人（男子48人、女子3人）で、前年に比べ16人（45.7%）増加しており、卒業者数の0.1%を占めています。

（表2-1,表2-2）

表2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区分	専修学校 （高等課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程）		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	各種学校		
平成21年3月	82	56	10	46	51	
22	82	97	15	82	53	
23	125	70	21	49	44	
24	104	74	21	53	35	
25	86	33	9	24	51	

オ 就職者総数

就職者総数は482人（男子397人、女子85人）で、前年に比べ12人（△2.4%）減少しています。

就職率は0.7%で、前年と同率になっています。男女別にみると、男子1.1%、女子0.2%で、男子は前年と同率、女子は前年に比べ0.1ポイント低下となっています。

なお、全国平均は0.4%となっています。

就職先を産業別にみると、第1次産業7人（構成比1.5%）、第2次産業258人（同53.5%）、第3次産業189人（同39.2%）となっており、構成比を前年と比べると、第1次産業は1.1ポイント低下、第2次産業は0.7ポイント上昇、第3次産業は0.7ポイント低下しています。

就職先を県内・県外別にみると、県内446人（構成比92.5%）、県外36人（同7.5%）となっています。県内就職率92.5%（全国第15位）は、前年に比べ3.5ポイント低下しています。（表2-1,表2-3,図2-1）

表2-3 産業別・県内県外別就職者数（中学校）

単位：人，%

区分	平成25年3月					平成24年3月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就職者総数	482	100.0	△2.4	397	85	494	100.0	△0.6	404	90
第1次産業	7	1.5	△46.2	7	-	13	2.6	116.7	12	1
第2次産業	258	53.5	△1.1	245	13	261	52.8	△10.0	247	14
第3次産業	189	39.2	△4.1	122	67	197	39.9	7.7	125	72
前記以外のもの	28	5.8	21.7	23	5	23	4.7	27.8	20	3
県内	446	92.5	△5.9	370	76	474	96.0	△0.4	386	88
県外	36	7.5	80.0	27	9	20	4.0	△4.8	18	2

2 高等学校

(1) 卒業者数

卒業者数は 62,695 人（男子 31,589 人、女子 31,106 人）で、前年に比べ 2,111 人（3.5%）増加して、4 年連続の増加となっています。

進路別にみると、大学等進学者 36,553 人（構成比 58.3%）、就職者 11,110 人（同 17.7%）、専修学校（専門課程）進学者 8,119 人（同 12.9%）、専修学校（一般課程）等入学者 4,006 人（同 6.4%）、一時的な仕事に就いた者 737 人（同 1.2%）、公共職業能力開発施設等入学者 81 人（同 0.1%）、前記以外の者等 2,089 人（同 3.3%）となっています。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 17 人（同 0.0%）を含む就職者総数は 11,127 人となっています。（表 2-4）

表 2-4 進路別卒業者数（高等学校）

区 分	平成 25 年 3 月			平成 24 年 3 月		
	人数	構成比	対前年増減率	人数	構成比	対前年増減率
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	62,695	100.0	3.5	60,584	100.0	0.7
A 大学等進学者	36,553	58.3	3.1	35,471	58.5	0.0
大学 (学部)	33,130	52.8	3.6	31,980	52.8	0.4
短期大学 (本科)	3,313	5.3	△ 2.1	3,383	5.6	△ 3.2
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	11	0.0	22.2	9	0.0	△ 52.6
その他	99	0.2	0.0	99	0.2	△ 2.0
B 専修学校 (専門課程) 進学者	8,119	12.9	4.6	7,764	12.8	4.9
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	4,006	6.4	4.4	3,839	6.3	△ 2.4
専修学校 (一般課程・高等課程)	642	1.0	59.3	403	0.7	△ 16.2
各種学校	3,364	5.4	△ 2.1	3,436	5.7	△ 0.5
D 公共職業能力開発施設等入学者	81	0.1	5.2	77	0.1	10.0
E 就職者	11,110	17.7	2.4	10,853	17.9	5.8
F 一時的な仕事に就いた者	737	1.2	0.7	732	1.2	△ 0.7
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	2,089	3.3	13.0	1,848	3.1	△ 19.7
再掲 Aのうち就職している者	-	-	皆減	4	0.0	皆増
Bのうち就職している者	10	0.0	25.0	8	0.0	△ 57.9
Cのうち就職している者	1	0.0	皆増	-	-	-
掲 Dのうち就職している者	6	0.0	50.0	4	0.0	皆増
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	11,127	17.7	2.4	10,869	17.9	5.8
大学等入学志願者	40,295			39,241		
大学等進学率	58.3			58.5		
男	56.6			57.1		
女	60.1			60.0		
通信教育部を除く 大学等進学率	58.3			58.5		
男	56.5			57.1		
女	60.1			60.0		
就職率	17.7			17.9		
男	20.8			21.0		
女	14.6			14.9		

注：大学等入学志願者とは、大学（学部）及び短期大学（本科）の入学志願者の合計です。

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

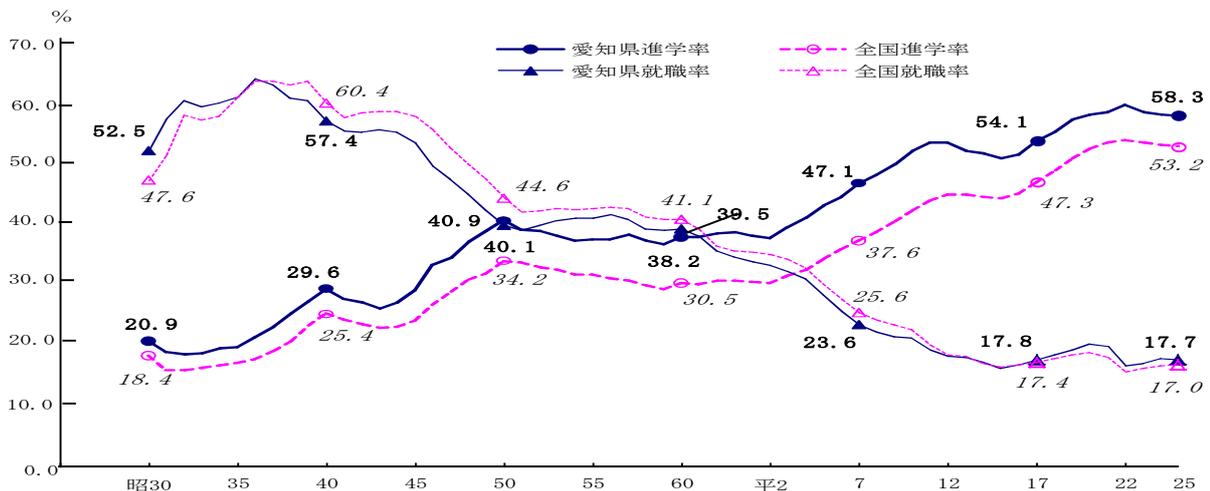
大学等進学者数は 36,553 人（男子 17,867 人、女子 18,686 人）で、前年に比べ 1,082 人（3.1%）増加しています。

進学先をみると、大学（学部）33,130 人（大学等進学者数の 90.6%）、短期大学（本科）3,313 人（同 9.1%）、高等学校の専攻科 98 人（同 0.3%）の順となっています。

大学等進学率は 58.3%（全国第 6 位）で、前年に比べ 0.2 ポイント低下し、3 年連続の低下となっています。男女別にみると、男子 56.6%、女子 60.1%で、前年に比べ男子は 0.5 ポイント低下し、女子は 0.1 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 53.2%（男子 50.9%、女子 55.5%）となっています。

（表 2-4, 図 2-2）

図 2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）

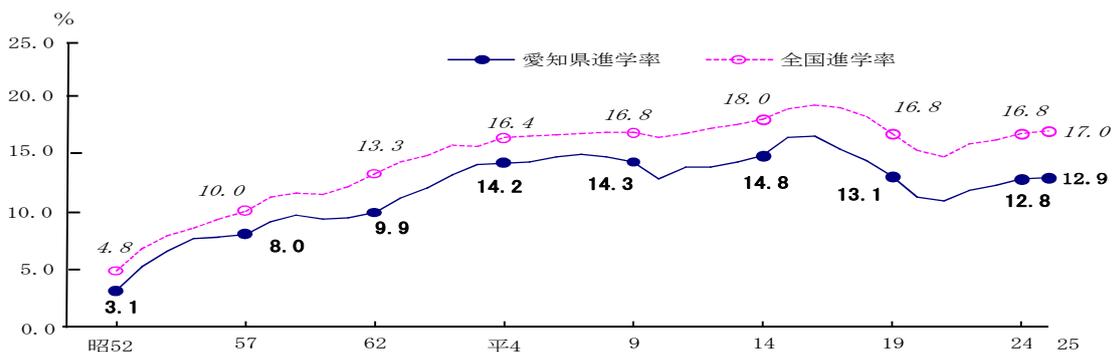


イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は、8,119 人（男子 3,005 人、女子 5,114 人）で、前年に比べ 355 人（4.6%）増加しており、卒業者数の 12.9%を占めています。

（表 2-4, 表 2-5, 図 2-3）

図 2-3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は、4,006人（男子2,725人、女子1,281人）で、前年に比べ167人（4.4%）増加しており、卒業者数の6.4%を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程・高等課程）642人、各種学校3,364人で、前年に比べ専修学校（一般課程・高等課程）は239人（59.3%）増加し、各種学校は72人（△2.1%）減少しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程・高等課程）1.0%、各種学校5.4%となっています。（表2-4,表2-5）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は、81人（男子75人、女子6人）で、前年に比べ4人（5.2%）増加しており、卒業者数の0.1%を占めています。

（表2-4,表2-5）

表2-5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

単位：人

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程・高等課程）		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	専修学校 （高等課程）		
平成21年3月	6,442	3,465	217		3,248	70
22	6,969	3,652	439		3,213	70
23	7,401	3,935	481		3,454	70
24	7,764	3,839	403		3,436	77
25	8,116	4,006	642		3,364	81

オ 就職者総数

就職者総数は、11,127人（男子6,583人、女子4,544人）で、前年に比べ258人（2.4%）増加しています。

就職率は17.7%で、前年に比べ0.2ポイント低下し、男女別にみると、男子20.8%、女子14.6%で、前年に比べ男子は0.2ポイント、女子は0.3ポイントそれぞれ低下しています。

なお、全国平均は17.0%となっています。

就職先を産業別にみると、製造業5,872人（構成比52.8%）、卸売業、小売業1,061人（同9.5%）、医療、福祉828人（同7.4%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者5,627人（構成比50.6%）、サービス職業従事者1,549人（同13.9%）、事務従事者1,135人（同10.2%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が4,244人（同64.5%）で就職者の60%以上を占めています。女子は生産工程従事者が1,383人（同30.4%）、サービス職業従事者が1,212人（同26.7%）、事務従事者が1,016人（同22.4%）の順となり、この3業種で就職者の約80%を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内10,779人（構成比96.9%）、県外348人（同3.1%）となっています。県内就職率96.9%（全国第1位）は、前年に比べ0.2ポイント上昇しています。（表2-4,表2-6,図2-4）

図 2 - 4 産業別就職者数の割合（高等学校）

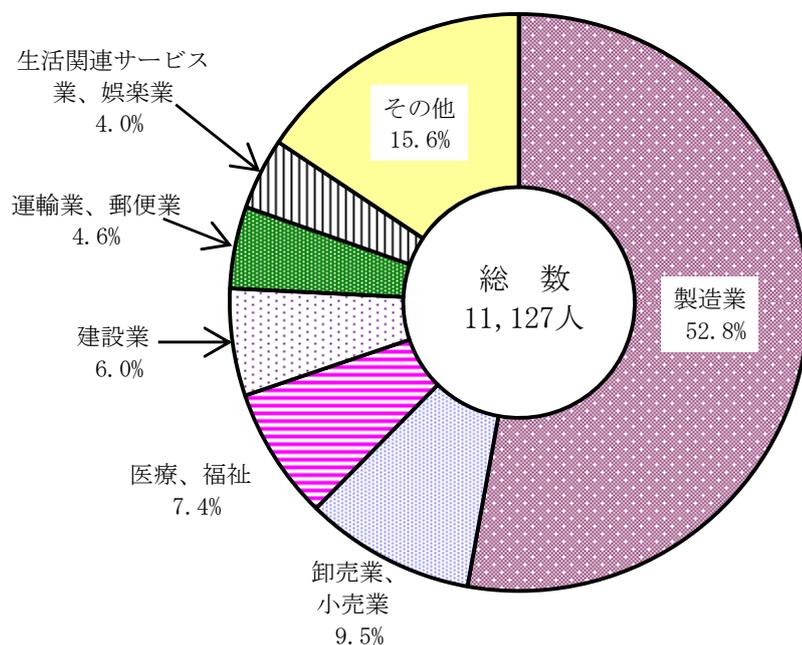


表 2 - 6 職業別・県内県外別就職者数（高等学校）

単位:人, %

区分	就職者総数	職業別											県内	県外
		専門的・技術的	事務従事者	販売従事者	サービス従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの		
計	11,127	505	1,135	702	1,549	286	40	5,627	432	411	291	149	10,779	348
構成比	100.0	4.5	10.2	6.3	13.9	2.6	0.4	50.6	3.9	3.7	2.6	1.3	96.9	3.1
男	6,583	388	119	163	337	242	29	4,244	351	395	227	88	6,346	237
女	4,544	117	1,016	539	1,212	44	11	1,383	81	16	64	61	4,433	111

カ 一時的な仕事に就いた者

一時的な仕事に就いた者は 737 人で、前年に比べ 5 人（0.7%）の増加となり、卒業生数に占める割合は 1.2% となっています。（表 2 - 4）

3 通信制高等学校

(1) 卒業生数

平成 24 年度間の卒業生数は、2,175 人（男子 1,372 人、女子 803 人）で、前年度間に比べ 494 人増加しています。進路別にみると、専修学校（専門課程）進学者 689 人

(構成比 31.7%)、就職者 499 人 (同 22.9%)、大学等進学者 258 人 (同 11.9%)、公共職業能力開発施設等入学者 14 人 (同 0.6%)、専修学校 (一般課程) 等入学者 10 人 (同 0.5%)、前記以外の者等 705 人 (同 32.4%) となっています。(表 2-7)

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

大学等進学者数は 258 人 (男子 168 人、女子 90 人) となっています。

進学先をみると、大学 (学部) 186 人、短期大学 (本科) 67 人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学 5 人の順となっています。(表 2-7)

イ 専修学校 (専門課程) 進学者数

専修学校 (専門課程) 進学者数は 689 人 (男子 502 人、女子 187 人) となっています。(表 2-7)

ウ 専修学校 (一般課程) 等入学者数

専修学校 (一般課程) 等入学者数は 10 人 (男子 6 人、女子 4 人) で、入学先は専修学校 (一般課程・高等課程) 3 人、各種学校 7 人となっています。(表 2-7)

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 14 人 (男子 12 人、女子 2 人) となっています。(表 2-7)

オ 就職者総数

就職者総数は 500 人 (男子 386 人、女子 114 人) となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 172 人 (構成比 34.4%)、宿泊業、飲食サービス業 65 人 (同 13.0%)、建設業 62 人 (同 12.4%) の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者 190 人 (構成比 38.0%)、サービス職業従事者 128 人 (同 25.6%)、建設・採掘従事者 50 人 (同 10.0%) の順となっています。

(表 2-7)

表 2-7 進路別卒業生数 (通信制高等学校)

単位：人、%

区 分	平成 24 年 度 間		平成 23 年 度 間	
	卒業生数	構成比	卒業生数	構成比
卒 業 者 数	2,175	100.0	1,681	100.0
A 大 学 等 進 学 者	258	11.9	160	9.5
大 学 (学 部)	186	8.6	114	6.8
短 期 大 学 (本 科)	67	3.1	40	2.4
大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	5	0.2	6	0.4
そ の 他	-	-	-	-
B 専 修 学 校 (専 門 課 程) 進 学 者	689	31.7	591	35.2
C 専 修 学 校 (一 般 課 程) 等 入 学 者	10	0.5	4	0.2
専 修 学 校 (一 般 課 程 ・ 高 等 課 程)	3	0.1	1	0.1
各 種 学 校	7	0.3	3	0.2
D 公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	14	0.6	3	0.2
E 就 職 者	499	22.9	447	26.6
F 前 記 以 外 の 者、G 死 亡 ・ 不 詳 の 者	705	32.4	476	28.3
再 掲				
A の うち 就 職 し て い る 者	1	0.0	-	-
B の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
C の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
D の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	500	23.0	447	26.6

4 特別支援学校 中学部

中学部卒業生数は474人（視覚障害11人、聴覚障害39人、知的障害326人、肢体不自由97人、病弱・身体虚弱1人）で、進路別にみると、高等学校等進学者463人（構成比97.7%）、専修学校（一般課程）等入学者1人（同0.2%）、前記以外の者等10人（同2.1%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害11人、聴覚障害39人、知的障害316人、肢体不自由96人、病弱・身体虚弱1人となっています。（図2-5）

5 特別支援学校 高等部

高等部卒業生数は1,018人（視覚障害17人、聴覚障害43人、知的障害823人、肢体不自由130人、病弱・身体虚弱5人）で、進路別にみると、就職者345人（構成比33.9%）、大学等進学者34人（同3.3%）、公共職業能力開発施設等入学者11人（同1.1%）、専修学校（一般課程）等入学者1人（同0.1%）、前記以外の者等627人（同61.6%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害7人、聴覚障害19人、肢体不自由6人、病弱・身体虚弱2人となっており、進学先は大学（学部）へ聴覚障害4人、肢体不自由6人、短期大学（本科）へ聴覚障害1人、病弱・身体虚弱1人、大学・短期大学通信教育部へ病弱・身体虚弱1人、特別支援学校高等部（専攻科）へ視覚障害7人、聴覚障害14人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、聴覚障害1人、知的障害9人、肢体不自由1人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は345人となっていますが、障害種別にみると、視覚障害1人、聴覚障害14人、知的障害313人、肢体不自由16人、病弱・身体虚弱1人で、就職先を産業別にみると、製造業160人（構成比46.4%）、卸売業、小売業53人（同15.4%）、宿泊業、飲料サービス業29人（同8.4%）の順となっています。（図2-6）

図2-5 進路別卒業生の割合
（特別支援学校（中学部））

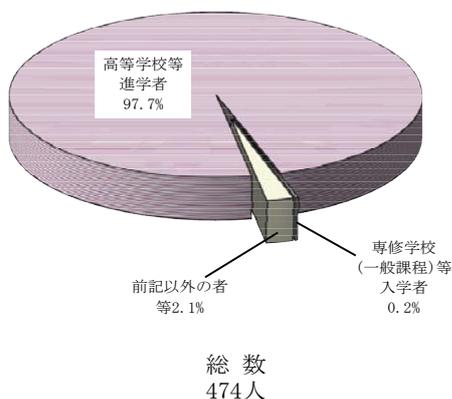
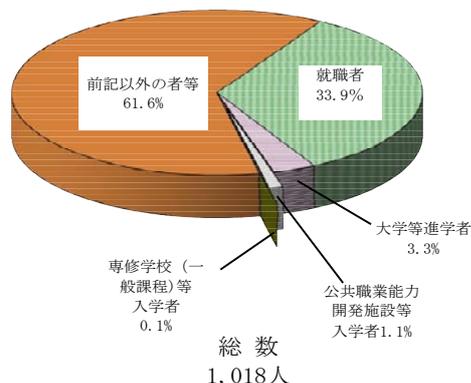


図2-6 進路別卒業生の割合
（特別支援学校（高等部））



Ⅲ 不就学学齢児童生徒調査

1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齢児童（6～11歳）が就学免除者6人、就学猶予者9人、学齢生徒（12～14歳）が就学免除者6人、就学猶予者9人となっています。

理由別にみると、学齢児童は、就学免除者が重国籍のため4人、病弱・発育不完全2人となっており、就学猶予者がその他9人となっています。また、学齢生徒は、就学免除者が重国籍のため5人、児童自立支援施設又は少年院にいるため1人となっており、就学猶予者がその他9人となっています。（表3-1）

2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は、学齢児童27人、学齢生徒16人で、前年度に比べ学齢児童は25人（△48.1%）減少し、学齢生徒は5人（45.5%）増加となりました。

平成24年度間の児童・生徒の死亡者数は、学齢児童23人、学齢生徒20人で、前年度間に比べ学齢児童は5人（△17.9%）、学齢生徒は4人（△16.7%）それぞれ減少しています。（表3-1）

表3-1 不就学学齢児童生徒数の推移

単位:人

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学齢児童	学齢生徒	学齢児童	学齢生徒	学齢児童	学齢生徒	学齢児童	学齢生徒
平成21年度	3	1	155	43	38	12	24	19
22	2	2	178	55	40	7	27	18
23	13	1	219	69	221	51	25	19
24	5	5	13	15	52	11	28	24
25	6	6	9	9	27	16	23	20